

あさひ

第36号

令和7年9月1日発行



特別養護老人ホーム 朝陽ヶ丘荘

〒679-5331

兵庫県佐用郡佐用町平福 138 番地 1

TEL:0790-83-2008 FAX:0790-83-2035

URL:<https://www.hwc.or.jp/asahigaoka/>



ごあいさつ

朝陽ヶ丘荘 支援課長 古川康雅

平素は当施設の運営におきまして利用者様をはじめご家族様、並びに地域の皆様のご協力をいただき、心より感謝申し上げます。支援課長の古川と申します。

数年間の長い期間にわたり、感染症対策では様々な制限を設け、皆様にはご不便、ご迷惑をおかけし、申し訳ありません。高齢者施設の性質上、一度感染症が発生すると感染の拡大を防ぐことが難しい面があり、慎重にならざるをえません。皆様方にはご理解とご協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

一方で、昨年度2月には、家族ふれあい行事として、施設内にて利用者様、ご家族の皆様に音楽療法を楽しんでいただきました。本年度も8月9日にふれあい納涼祭を開催し、11月22日に家族ふれあい行事を予定しています。ご利用者様、ご家族様のふれあいの場を作って行こうと考えております。また、ボランティア、実習生の受け入れも開始し、面会の制限も緩和しております。感染症の状況も踏まえながら、地域の皆様との交流を行えたらと考えています。

今後とも皆様方のご指導とご鞭撻を賜りますよう重ねてお願い申し上げます。

令和7年度 朝陽ヶ丘荘事業計画

I 時代に求められる利用者本位の質の高いサービス提供

1 主要事業

- (1) ノーリフティングケアの取組推進
- (2) 介護現場の生産性向上(介護の質の向上)の推進
- (3) 個別支援の推進
- (4) 居宅系事業の展開
- (5) 訪問系事業の展開(定期巡回・随時対応型訪問介護看護)

2 虐待・不適切行為の防止、事故防止の取組強化

- (1) 虐待・不適切行為防止の取組
- (2) 事故防止の取組

II 地域共生社会の実現に向けた取組

1 多世代が交流できる安心拠点づくり

- (1) ふれあいの機会の創出による地域づくりの推進(検討)
- (2) 地域交流行事・施設内行事(盆踊り等)の実施(検討)

2 地域住民の福祉学習の支援

- (1) 多世代を対象とした福祉学習の展開

3 地域とのつながりを支える取組

4 施設の魅力・価値の発信強化(広報の推進)

- (1) 多世代に向けた効果的な広報
- (2) 魅力ある広報の展開

III 人材の確保・育成・定着と魅力ある職場づくり

1 「働き方改革」の推進(人材定着対策)

- (1) 業務の効率化・負担軽減の取組の推進
- (2) ハラスメント対策の推進
- (3) 職場復帰及び両立に向けた支援の実施

2 専門人材の育成・強化等の推進

- (1) 職員のキャリアアップ・専門性向上にかかる支援
- (2) 介護福祉士の計画的養成
- (3) 介護支援専門員・主任介護支援専門員の計画的養成
- (4) ユニットリーダーの計画的養成
- (5) 認知症の対応力向上に向けた研修受講

3 アウトプット・インプット機会の創出による職員の成長支援

- (1) 職員研究・実践等発表大会への参加
- (2) 若手職員実践発表大会への参加
- (3) 全事協職員実践報告・実務研究論文への応募

4 多様な人材確保対策の推進

- (1) 職員紹介制度(リファラル採用)の創設
- (2) リクルーター制度の創設
- (3) SNSの活用による情報発信
- (4) その他の主な人材確保に向けた事業団の取り組み

IV 持続可能な施設運営

1 「中期経営方針」に基づいた効果的・効率的な運営の推進

- (1) ガバナンスの充実

2 整備計画に基づいた施設建物や備品等の長寿命化の推進

- (1) 施設整備及び大規模改修・施設の長寿命化等の推進

朝陽ヶ丘荘 令和6年度会計報告

収 入	R6決算
介護保険事業収入	564,495,396
老人福祉事業収入	1,558,077
受託事業等収入	3,803,044
経常経費補助金収入	1,539,486
経常経費寄附金収入	15,000
過年度収入	38,013
その他収入	1,726,600
事業活動収入計	573,175,616
積立資産取崩収入	59,100,000
収入合計	632,275,616

支 出	R6決算
人件費支出	397,756,441
事業費支出	105,864,605
事務費支出	56,093,644
利用者負担軽減額	1,587,165
その他支出	622,710
事業活動支出計	561,924,565
固定資産取得支出	1,564,750
積立資産支出	35,137,000
拠点区分間繰入金支出	55,871,000
支出合計	654,497,315

	R6決算
収支差	△ 22,221,699



支援員
永見 僚太郎

利用者様に寄り添いながら
安心安全な生活をサポート
できるよう、一からしっかり
学び、誠実に取り組んでいき
たいと思います。



支援員
坂口 幸夫

4月から朝陽ヶ丘に来まし
た坂口です。精一杯頑張ります
のでよろしくお願いしま
す。

新入職員 紹介



支援員
尾畠 由美

一生懸命をスローガンに
頑張ります。よろしくお願
いします。



支援員
山口 佳南太

精一杯頑張ります。
よろしくお願いします。



主事
中田 智尋

赤穂精華園より赴任してき
ました。業務に早く慣れて、
施設運営に少しでも貢献出
来る様に努力していきます。
よろしくお願いいたします。

従来型 特別養護老人ホーム



「あさぎりの郷」
「ほたるの郷」



ルピナス畑に行った後、味わいの里三日月で買い物をしました。



音楽療法や施設内喫茶「千鳥」など、様々な行事を行いました。

従来型リーダー 杉本健

従来型の「あさぎりの郷(1階)」と「ほたるの郷(2階)」では、家庭的で季節の変化を感じることが出来るようなユニットを目指し、日々取り組んでいます。季節を感じることが出来るような取り組みとして、今年度もチューリップ畑やルピナス畑に出かけました。外出は皆さんの表情がいつも以上に笑顔となり、大変喜んで頂けました。また、令和7年度5月からは時間制限はありますが、居室での面会を再開し、よりゆっくりとした雰囲気でご過ごして頂けるようになっています。

ユニット型 特別養護老人ホーム

「ひまわりの郷」
「みかづきの郷」



家族ふれあい文化祭にて。皆さん手拍子をしたり楽しそうに過ごされました。



ベランダでティータイムを楽しんで頂きました。

ユニット型リーダー 遠藤泰江

今春より日曜日、祝日の面会ができるようになり、居室だけでなく食堂や共有スペースをみただけになりました。食堂や共有スペースではDVDを見ながら体操する人、雑誌や新聞を読む人、テレビを見る人、さまざまです。中庭では、今年もさつまいもを植え付け、秋には収穫したさつまいもで焼き芋会を実施する予定です！お楽しみに…今はひまわりが咲いています。南光ひまわり畑もいいですが、朝陽ヶ丘荘ガーデンにも足を運んでください。2階みかづきの郷ではおやつ作りやベランダでのきまぐれ喫茶も随時開催中です。



日常生活リハビリを取り入れさせて頂いています。



頭や体をつかって楽しくリハビリに取り組まれています。



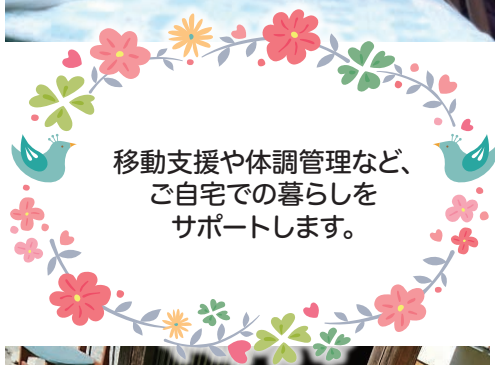
町長さんがお祝いに訪問下さいました。

生活相談員 辻田健史

皆さんから「楽しくて心地よい場所」と思っただけけるよう、季節感を大切に様々なイベントや創作活動、おやつ作り、レクリエーション等、様々な工夫をこらした活動を行っています。その中でも外出(外食)は利用者様から大好評をいただいています。また、日常生活リハビリを中心に取り入れ自宅での生活が継続できるように努めさせていただいています。

定期巡回・随時対応型訪問介護看護 ラウンド・ケア・サービスあさひ

～住み慣れた我が家で暮らし続けることを叶えるために～

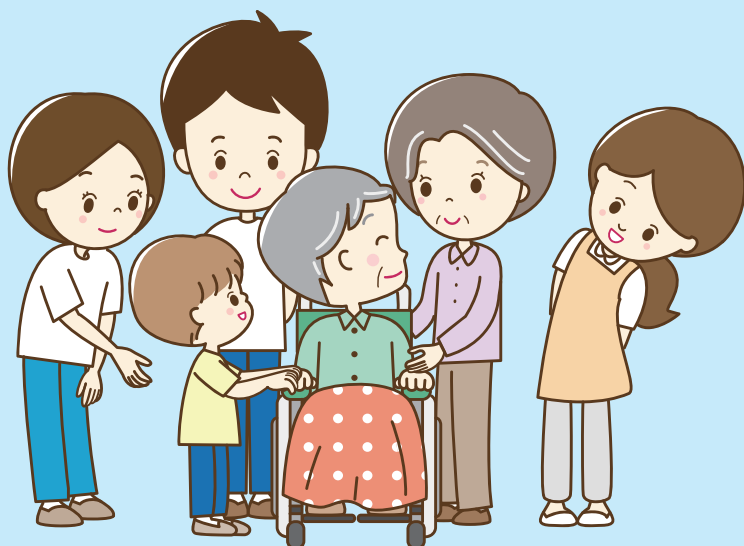


ご自宅でご自身の生活リズムに応じていきいきと暮らしておられます。

サービス計画作成者 中井弘美

介護が必要になっても住み慣れた我が家で暮らしていきたいと思われている気持ちに寄り添い、その人らしい生活を送り続けて頂けるよう支援させていただいています。その方にとって支援が必要なタイミングにヘルパーがご自宅へ訪問してサービスを提供しています。私たちヘルパーを頼りにしてくださっているご本人様・ご家族様のためにこれからも利用者様宅を周り続けます。

医務室便り

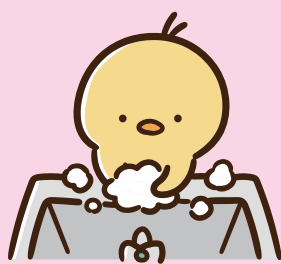


新型コロナウイルス感染症の位置づけが「5 類感染症」になり、2 年が経過しました。それに伴い、面会の制限を緩和し、日曜日や祝日も面会を実施しています。

現況では、感染症の流行なく落ち着いていますが、地域病院ではコロナ感染の発生も聞かれます。今後も引き続き感染症対策を行い、多職種連携のもと安心・安全な施設生活を支援します。

管理栄養士便り

鬱陶しい梅雨も過ぎ去り、暑い夏の季節がやってきました。食材費高騰は続いています。しっかり食事をして免疫力を高める必要があります。暑いからといって、冷たいものばかり食べてしまうと夏バテになってしまうので、栄養満点の旬の食材を取り入れ、暑い夏を乗り切りましょう！気温も



高くなり、食材も傷みやすくなっています。持ち運ぶ際にも保冷剤や保冷バック等を使用し、食中毒予防もお忘れなく！



編集後記

いつも暖かいご支援・ご協力を頂きありがとうございます。今回の「あさひ」では利用者様の笑顔あふれる日常や施設での取り組みをご紹介します。季節のイベントや日々の活動の様子を通じて、家族の皆様にご利用者の施設での生き生きとした様子が伝われば幸いです。今後も利用者様に寄り添った支援を続けてまいります。また次号も利用者様の笑顔や季節のイベントの様子がお届けできるよう、編集部一同準備いたします。

はま坂に、
ハマっちゃんお！

浜坂温泉保養荘

〒669-6702 兵庫県美方郡新温泉町浜坂775
(0796) 82-3645